

## Vol. 84 暮らしの中のプラスチック



### ※ 最近よく耳にする「マイクロプラスチック」と何？

5ミリメートル以下のプラスチック片を「マイクロプラスチック」と呼びます。プラスチック製品は紫外線などにより劣化したり、集積所でカラスに荒らされたものなどが小さな破片になって、川風に舞って川に落ちるなどして海へと流れていきます。

香害の問題を引き起こしている柔軟剤に含まれるプラスチック「マイクロカプセル」。洗濯時に衣類に巧みなく絡みついたカプセルが着用し重ねることではじめ、破片と共に香りが飛び散る仕組みです。洗濯水と一緒に排出されたカプセルは下水処理施設へ行きますが、一部は除去できず川へ放流され海へと流れていきます。大気中に飛び散った破片などは地球を循環します。

北極圏に降る雪にも1リットル当たり1万個以上のマイクロプラスチックが混じっているのだとか。

マイクロプラスチックに限らず、大気中に放出されたものは気流により世界中に拡散されるから他なりません...

～ 日消連「みんなで減らそうプラスチック」より～

### ※ プラスチックの一例



- ・ホットボトル、お弁当やおそうざいの容器、レジ袋、スーパーやコンビニでもらうスプーンやフォーク、ストロー
- ・肌着や衣類
  - ナイロン、アクリル、ポリエステルなどの化学繊維はプラスチック。洗濯している時はもちろん、着用している時もマイクロプラスチックを生み出しています。
- ・キッチン、お風呂、トイレなどで使用するスポンジ類
- ・まな板やアクリルたわし
- ・お茶のティーバッグ



### ※ 暮らしの中でできることの一例

- ・マイボトルやマイバッグを使う
- ・木のまな板を使う
- ・お茶類はティーバッグよりリーフ(茶葉)を使う
- ・肌着や衣類はできるだけ綿・麻・毛などの自然素材を使う
  - 化学繊維に比べ綿や竹布は静電気が起こりにくく、肌への刺激にもなりにくいのだから中みをはじめ肌トラブルがあれば積極的に変えてみましょう。特にオーガニックコットンは肌触りが全然違いますよ



脱プラスチック... みなさんはどうな工夫をされていますか？

